

Press Release

総合アパレル大手「株式会社 TSI ホールディングス」が

スピーディーなオムニチャネル化・グローバル EC 化を実現のため

各ブランドのコマースサイト構築に「デマンドウェア」を導入

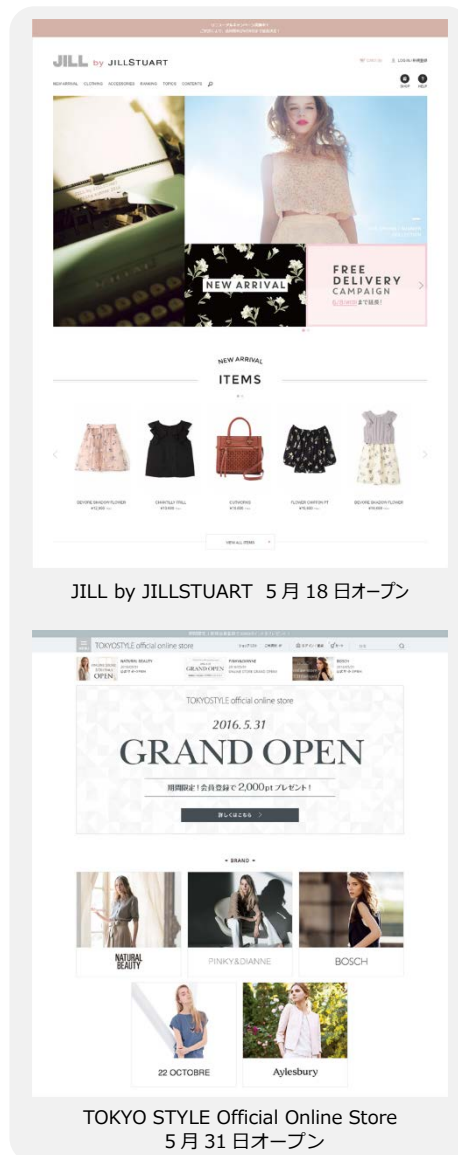
6 カ月で 7 ブランドのオムニチャネルサイトをリリース

クラウドコマースソリューションの世界大手 Demandware, Inc.の日本法人、デマンドウェア株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：北村 守、以下：デマンドウェア）は 6 月 8 日、総合アパレル大手株式会社 TSI ホールディングス（以下 TSI）が、ブランドごとの Web サイト構築にデマンドウェアのプラットフォームを導入し、わずか 6 カ月の間に傘下のグループ会社が運営する 7 つのブランドのオムニチャネルサイトを立ち上げることに成功したことを発表しました。

<導入先> TSI は、nano・universe（ナノ・ユニバース）、NATURALBEAUTY BASIC（ナチュラルビューティベーシック）など、2016 年 2 月現在で 34 のブランドを擁し、国内約 1,300 店舗で展開する総合アパレル企業で、総売上は約 1,670 億円。EC が占める割合はおよそ 12%の約 200 億円で、その売上は年々増加しています。

<オムニチャネル> TSI では、E コマースにおいてはオムニチャネル化を目指し、ブランドごとに開設している EC サイトを「オムニチャネルサイト」と呼んでいます。そこでは店舗とのシームレスな連携を重視し、サイトでの店頭在庫確認や、サイト予約した商品を店頭で試着してから購入できる「在庫の一元化」と、サイトと店舗の顧客データベースを統合し、ポイントカードの共通利用や商品購入履歴を取得できるなどの「顧客の一元化」を可能にする機能が必要でした。

<課題> TSI おける E コマースとデジタルマーケティング事業を担う、株式会社 TSI EC ストラテジー（本社：東京都世田谷区、代表取締役社長：柏木又浩、以下 TSI EC）では、このブランドごとのオムニチャネルサイトの構築を、これまで国内の開発会社に発注しオンプレミスで行ってきましたが、より迅速・容易にオムニチャネル化とグローバル EC 化を推進できるプラットフォームを求めています。



＜解決・成果＞TSI EC が、ユニファイドコマースを提供する、世界で代表的なクラウドコマースソリューションである「デマンドウェア」と出会い導入したことにより、圧倒的に少ない工数でオムニチャネルサイトを次々と構築。2015年11月末に最初のサイト「JILL STUART（ジル スチュアート）」をオープンして以降、12月の「DVF（ダイアン フォン ファステンバーグ）」（日本語サイト）、1月の「VIVIENNE TAM（ヴィヴィアン タム）」、「ADORE（アドーア）」、2月の「HUMAN WOMAN（ヒューマンウーマン）」と、わずか4カ月の間に5ブランドのオムニチャネルサイトをリリース。続いて5月18日にJILL by JILLSTUART（ジル バイ ジル スチュアート）、31日には東京スタイルがリリースされました。従来のオンプレミス型では一つのサイト構築には、最短でも3.5カ月が必要だったことから、デマンドウェアのスピードは圧倒的といえます。

＜グローバル EC 化＞2番目のポイントが、TSI の目指すもう一つの戦略「グローバル EC 化」「クロスボーダー EC 化」とのデマンドウェアの適性です。国内の開発会社に発注して個別にサーバーを構築する従来のオンプレミス型では、グローバル EC 化の際、その国ごとに対応するローカライズが必要で、多大なコストと時間が費やされますが、海外展開に必要なあらゆる機能が実装されているデマンドウェアなら、スムーズに当該国での事業を開始できます。マルチカレンシーや中国マーケットに対応しているので、開発工数の削減と展開のスピードアップが可能です。

＜総合評価＞TSI EC の代表取締役社長・柏木又浩氏は次のようにコメントをしています。

「プラットフォームとして重要なのは“スピードと汎用性”です。デマンドウェアであれば、新たな要素やテクノロジーにスピード感を持って対応できます。オムニチャネル化を推進していくうえでは、今後別のソリューションやサービスとも柔軟に連携していく必要があります。汎用性のあるプラットフォームを選択しなければなりません。デマンドウェアは、その点でも優れていると感じました。将来を見据えた連携のしやすさという優位性も重要なポイントと言えます。最初のサイトのオープンからわずか4カ月間で5つのサイトを構築できたのは、デマンドウェアだからこそです」。常にトレンドや IT の変化へ俊敏に対応し、最新バージョンを提供し続けるデマンドウェアの姿勢が高く評価されました。

＜コンテンツ更新＞TSI EC デジタルマーケティング部 部長の岸 武洋氏は「デマンドウェアは、CMS が非常にしっかりしており、変更や修正などもすべて内製化できるので、公開までのリードタイムを大幅に短縮できるとともに、手間やコストも削減できます」と語っています。

＜コスト削減効果＞TSI EC EC 事業支援部 部長の鈴木雅也氏は、「クラウドサービスであるデマンドウェアは費用の中に固定費が含まれているので、保守や運用、サーバーメンテナンス、機材調達などの追加コストを削減することができます。実際に新規サイト構築に関わるコストは20%削減できました。しかも店舗連携などの効果も含めて考えれば、すでにそれ以上のコスト削減効果になっていると思います」と述べています。

＜コマース成果の向上＞同社による比較では、サイトでも店舗でも購入する顧客の単価が、店舗でのみ購入する顧客の約2倍から4倍という実証結果が出ており、オムニチャネル化の大きな成果です。さらにモバイルからの利用率は、以前のサイトでは60%程度でしたが、デマンドウェアを導入したサイトでは80%を超えており、モバイルサイトの使いやすさによるものと判断されています。各サイトではオープン直後から好調な売上を記録しており、これまで直営の EC サイトがなかった HUMAN WOMAN では、初日に100万円を超える売上がありました。新規の顧客が違和感なくデマンドウェアのサイトで購買行動をしたこととなります。運営初期から具体的な成果がさまざまな形で現れています。

＜成果獲得の背景＞前出の岸氏は、「デマンドウェアは、商品購入までのページ遷移数やナビゲーションなどが最適化されており、ユーザーインターフェイスもよく練られています。マルチデバイス対応のレスポンシブデザインですので、従来のように個別にモバイルサイトを制作する必要はありません。サイトのクオリティは非常に高く、お客様にとって非常に使いやすくなっています。今後店舗と連動したサービスなども始まりますが、お客様にさらなるサービスやメリットを提供できると思います」と語ります。顧客のビジネスを最大化する仕組みに作り上げていることが、さまざまな具体的成果の獲得に繋がっています。

＜サポート＞デマンドウェアの代表取締役社長・北村 守は、「デマンドウェアが最も力を発揮する業種の一つであるアパレルの大手企業・TSI 様でご採用いただき、国内初の大型導入例として稼働を開始しました。早速に成果を生み出し、また TSI 様からも高い評価をいただき、大変うれしく思います。身近な国内拠点として、今後も同グループのコマースビジネスの発展と成果の最大化に向けて精力的なサポートを継続する所存です」と述べています。

＜今後の展望＞TSI ではこれからもデマンドウェアをコマースプラットフォームとして、ブランドごとのオムニチャネルサイトを順次構築していく計画です。またクロスボーダーECの実装を順次スタートさせグローバル EC 化の展開を開始します。加えて、さまざまなアプリケーションと連携するなどオムニチャネル化もより強化していく方針です。

以上

【株式会社 TSI EC ストラテジーについて】 <http://tsi-ec.com/>

2011 年に旧株式会社サンエー・インターナショナルと旧株式会社東京スタイルが統合して生まれた株式会社 TSI ホールディングスは、nano・universe、NATURALBEAUTY BASIC、ROSE BUD、PEARLY GATESをはじめ、34 のファッションブランドを展開する持株会社（2016 年 2 月現在）。株式会社 TSI EC ストラテジーは、ホールディング傘下の国内外事業会社の EC、デジタルマーケティング事業の戦略と実行を担う会社として 2014 年 3 月に設立され、サイト構築やコンテンツ更新、運用まで含めて専門的な業務を提供しています。

【デマンドウェアについて】 <http://www.demandware.jp> / <http://www.demandware.com>

デマンドウェアはクラウドコマースソリューションのトッププロバイダーとして世界の一流小売企業のコマースビジネスの成功に携わっています。オープンでイノベティブなクラウドプラットフォームに加え、導入後のお客様の成功を支援するサービスなど他にはない独自のメリットを提供します。

会社概要

社 名：デマンドウェア株式会社

設 立：2014 年 10 月

代 表 者：代表取締役社長 北村 守（きたむら まもる）

所 在 地：〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南 1-5-5 JR 恵比寿ビル 11F

本件に関するお問い合わせ先

デマンドウェア株式会社 マーケティング部：東谷（あずまや）

MAIL：inquiries@demandware.jp TEL：03-6759-8281